

いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2023年5月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

ファクトチェックの認知・信頼向上に関する取組み

▶ 「ファクトチェックの入門コンテンツ」 ページを公開

ファクトチェック・ナビに「[ファクトチェックの入門コンテンツ](#)」ページを公開しました。FIJが作成した動画「知りたいシリーズ」、IFCNがMetaの支援を受けて4月に公開した「ファクトチェックの基礎（日本語版）」、FIJも協力したGoogleの「ファクトチェックチャレンジ」などをご案内しています。このページを含む「[役に立つリンク集](#)」には、内外のファクトチェックサイトや、関連する調査・研究などへのリンクを掲載し、随時更新しています。ぜひご利用ください。



▶ ファクトチェック・ナビの更新

5月には、5件の[ファクトチェック結果](#)、31件の[誤情報関連ニュース（リンク集）](#)を登録しました。

▶ ファクトチェックアワード2023

「[ファクトチェックアワード2023](#)」の6月の発表に向けた作業が進んでいます。5月15日に2回目の選考委員会会合が開かれ、自薦・他薦をいただいた候補作全39本の確認などを行いました。

ファクトチェックアワードは、社会的関心の高い事柄に関して正確な事実の共有に貢献したファクトチェック記事や映像作品を顕彰し、その社会的意義を広めることを目的としています。今回が初の開催となります。

ファクトチェック支援システムの運用

▶ 疑義言説の収集状況

疑義言説データベース[ClaimMonitor](#)の5月の新規登録件数は126件でした。一般からの情報提供は44件でした。

理事の対外活動・メディア出演等

●乾健太郎理事（東北大学大学院教授）らのチームによる研究成果「[なぜひとは誤情報を信じ続けるのか？ 訂正情報の効果を制限するオンライン行動の特徴を解明](#)」が発表されました。（5月9日）

●古田大輔理事が、自身が編集長を務める日本ファクトチェックセンター（JFC）のウェブサイトで「[JFCファクトチェック講座](#)」を開始、全9回が公開されました。（5月9日～22日）

●山崎毅理事の論考「[生成AIのリスクをどう解消する?!](#)」が、自身が理事長を務める食の安全と安心を科学する会（SFSS）のウェブサイトに掲載されました。（5月16日）

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

